

相手国政府・ 相手国機関 (注1)	名 称	援 助 の 目 的 及 び 内 容	贈与の限度額 (注2)	署名日 (別紙付)	署 名 者	告示日 (注4)
サラカタ川水力発電所改善計画 のための贈与に関する日本国政 府とバヌアツ共和国政府との間 の交換公文	サラカタ川水力発電所改善計画を実施するために必 要な水力発電所関連施設の改善に必要な生産物及び役務 の供与	573,000千円 H20. 1.25まで	H19. 1.26 ポートビ ラで (同日)	日本側 清川雅士在バヌア ツ大使 バヌアツ側 サトー・キル マン副首相兼外務大臣	H19. 2. 6 69号	
バヌアツ共和国政府に対する贈 与に関する日本国政府とバヌア ツ共和国政府との間の交換公文	1. 上記1の生産物の輸送に必要な役務の供与 2. バヌアツの経済の構造改善努力推進及び債務問題を 含むバヌアツの経済困難緩和に寄与するため、両政府 の関係当局が合意する生産物及び役務を購入するため の資金を贈与すること。 サラカタ川水力発電所改善計画を実施するために必 要な水力発電所関連施設の改善に必要な生産物及び役務 の供与	100,000千円 -----	H19. 1.26 ポートビ ラで (同日)	日本側 滑川雅士在バヌア ツ大使 バヌアツ側 サトー・キル マン副首相兼外務大臣	H19. 2. 6 70号	
サラカタ川水力発電所改善計画 のための贈与に関する日本国政 府とバヌアツ共和国政府との間 の交換公文	1. 水力発電所関連施設の改善に必要な生産物及び役務 の供与 2. 機材及び資材並びにそれらの据付けに必要な役務の 供与 3. 上記1及び2の生産物の輸送に必要な役務の供与 4. 上記2の機材の操作指導に必要な役務の供与 5. 上記1の施設の運営及び維持・管理指導に必要な役 務の供与	707,000千円 H20. 3.31まで	H19. 6. 6 ポートビ ラで (同日)	日本側 滑川雅士在バヌア ツ大使 バヌアツ側 サトー・キル マン副首相兼外務大臣	H19. 6.25 355号	

(注1)国名については、正式名称ではなく一般名称を用いている。
 (注2)贈与の使用期限について定めのないものは、_____と記している。
 (注3)日付については、平成〇年△月□日をH〇△.□と記している。
 (注4)告示番号は、官報における外務省告示番号をいう。